消費生活センター鯖江高校出張所

を起点とした消費者教育

目的－賢く契約のできる 売り手 買い手 を増やす！相談機会の創出！

背景－成年になり高額契約が可能　一方で契約知識・経験が浅いまま卒業

18歳成年！高額契約ができる

未熟！悪質業者に狙われる

課題－商業科目もなく授業や日常生活で知識を補うには質と量に限界がある

課題①情報の取捨選択が困難	課題②消費行動の多様化	課題③授業時間の限界
検索はできても偽情報も含まれる 専門用語がわかりづらい	保護者世代が学生時代に習わなかった取引が増え、教えられない	内容のミスマッチが発生することも 授業時間を確保することが難しい

鯖江高校に消費生活センターの出張所をお昼に開設

★センターの機能である専門相談員の相談と情報提供を学校で行う ★お昼休みに月１～２回程度の頻度で開催
★各回テーマを決め、１５分程度で紹介する ★関連する書籍の紹介やパンフレットの配布、質疑応答を行う

1ヶ月前　企画会議
生徒アンケートや相談事例を話し合う
▶ 2週間前　宣伝開始
各教室にチラシと玄関にポスターを設置
▶ 当日朝
担任から生徒に案内

12:00　保護者来所
質疑応答 / 座談会
▶ 12:30
校内放送
▶ 12:35　生徒・教職員来所
講座 / 質疑応答 / 資料だけ持って帰る OK
▶ 13:05　終了
撤収 / 個別相談 (希望者のみ)

生徒の「もっと知りたい」を応援する強力なバックアップ

【福井県立鯖江高等学校 探究研究部】
探究的な学びを通して知的好奇心を高める発展的な学習の際に中核となる部署の先生と一緒にテーマを決め・運営を行っている

【福井弁護士会 消費者問題対策委員会】
特別ゲスト回を設け、法的なものの見方や考え方を身につけるトレーニングや消費者として必要な知識や対処法を伝えている

効果－夢の実現に何が必要かを気づくきっかけとなる！相談場所が身近に！

効果①卒業後の生活を考える	効果②知識をアップデート	効果③学習機会の増加
暮らしに必要な情報がわかり、自分で調べる力が養われる	市内の相談事例を盛りこむことで理解が深まり、誰かに伝えたくなる	社会科・家庭科・LH 等の授業見本となり、授業採用になる
効果④業者側の視点で考える	**効果⑤被害者が相談にくる**	**効果⑥効率のよい啓発**
経営・営業・宣伝等の様々な役割において注意することがわかる	事例を聞き、被害に気づくことも相談しやすくなり早期解決へ	短時間開催で参加・運営しやすく未成年者契約の相談が減少した

まとめ－継続して開催することで 契約上手ルーキーが誕生し続ける

「社会あるところに法あり」
高校生が自らの力で法律や制度を調べたり適切な機関に相談するなど法律判断ができ
毎日の生活に生かし続けられる 賢く契約のできる大人になることを願っている

これまでの開催テーマ

第1回　ネット通販トラブル
第2回　オンラインゲーム
第3回　アパートを借りる際や引っ越し関連のトラブル
第4回　スマホやネット回線などの通信契約トラブル
第5回　金融関係のトラブル　クレジットカード編
第6回　相談の仕方
第7回【福井弁護士会　島田弁護士】
　消費社会の歩き方
　～ダマされ方から「脳の鍛え方」まで～
第8回【福井弁護士会　野条弁護士】
　金融トラブル　金融リテラシーを高めよう
第9回【福井弁護士会　中川弁護士】
　働くときのトラブル　住むときのトラブル
第10回　広告を作る
　～宣伝部長！この商品どうやって売りましょうか～
第11回　相談員も経験した住トラブル5選
第12回　副業・投資トラブル
第13回　推し活トラブルから学ぶ　BtoC とCtoC
第14回　推し活トラブルから学ぶ　消費生活センター
第15回　それは本物？偽物？ダイレクトメール
祭16回　もしも鯖江高校生がオンラインショップを運営したら
第17回　未成年者取消権が使えません
第18回　消費生活センター鯖江高校出張所開設1周年
　これまでのテーマをふりかえろう！
第19回【福井弁護士会　中川弁護士】
　日本にはどんな法律がある？
第20回　家事スキル
第21回　製品の正しい使い方
第22回　これって詐欺？悪質商法？
第23回　クーリングオフの世界
第24回　大学生悲惨ストーリー
第25回　社会人の副業詐欺ストーリー
第26回【福井弁護士会　園山弁護士】
　法学入門　～議論の出来る大人になろう～
第27回　美容トラブル
第28回　起業をしたけど…。この書類、この営業、大丈夫？？
第29回　個人間取引の大きな落とし穴